

## 大阪市立住吉市民病院の廃止に伴う病院（医療機能）再編計画について（経過）

## ◎当初計画（平成27年8月）

▽用地北側へ病院（209床）を建設（小児科10床，産科14床，その他185床）

▽診療開始は平成30年4月

## ○平成27年

9月 〔大阪市，三宝会〕打合せ

- ・建設にあたり、住吉市民病院北側利用可能範囲・病院図面等を提示

〔大阪市〕関係先への相談

- ・健康局より関係局に相談
- ・南港病院に対して、平成30年4月の事業開始に向け、早急に全体像を示し、関係法令が順守できるよう関係者に相談するよう要請  
（南港病院 メインバンクと協議しながら全体計画について検討）

10月 大阪市南部保健医療協議会  
大阪府医療審議会 「病院新增設部会」

12月 大阪府医療審議会  
厚生労働省へ再編計画の承認申請

## ○平成28年

2月 再編計画に対する厚生労働大臣の同意

3月 〔三宝会〕設計コンサルと契約

4月 〔大阪市，三宝会〕打合せ

- ・南港病院から、用地南側への建設が可能か相談あり。  
⇒平成30年3月末まで住吉市民病院を運営しているので困難であり、平成30年4月に間に合わせる前提で、検討案を提示するよう指示

- 5月 〔三宝会〕建設場所の変更相談
- ・北側で建設する場合には日影の問題があるとの説明
  - ・南側に建設し、平成30年4月に間に合わせるためには、早急に住吉市民病院の外来移転を行い、外来棟の解体が必要なため、その旨の要望あり
- 6月 〔市民病院機構〕開院中は困難
- ・開院中の外来移設は困難。先行解体では入院患者にも影響
- 7月 〔大阪市〕小児科・産科の継続依頼
- ・建設が平成30年4月に間に合わないのであれば、住吉市民病院・本館を使用して、小児科・産科医療を含めて100床規模の医療提供を行うよう要請
- ⇒検討する旨回答（三宝会）
- 8月 〔三宝会〕現地調査
- ・設計コンサルと共に住吉市民病院の現地調査
- 9月 〔三宝会〕小児・周産期24床を含む74床での仮設運営の提案
- ・住吉市民病院の既存施設を利用して、平成30年4月から運営開始
- 〔三宝会〕収支シミュレーションと計画修正の申出
- ・住吉市民病院建物での小児科・産科の医療提供で8億円（2年間）の赤字が発生
  - ・付属施設と共に平成32年4月に一斉オープンしたい旨の申出
- 〔大阪市〕三宝会南港病院に再検討を要請
- 〔大阪市〕住吉市民病院の再延長の検討
- ・市民病院機構と協議を行い検討するも、再延長は不可との判断
- 10月 〔三宝会〕回答
- ・住吉市民病院建物を利用した診療は困難。現 南港病院の一部診療提供を提案
- 〔大阪市〕住吉市民病院既存施設を活用しての100床運営(案)の要請
- 11月 土壌汚染に関する3者協定を締結

12月 大阪市会民生保健委員会

**【提案内容】**

- ・平成30年4月からの2年間は三宝会が現住吉市民病院を活用して産科・小児科を含む100床の病院を運用
- ・平成32年4月に209床の病院を南側に建設
- ・2年間の収支差に対して補助金を交付、改修費用について大阪市で実施

**【補助金、支援策についての議論】**

- ・補助金ありきではなく、貸付金で貸し付けるとかの方法も検討すべき

○平成29年

(現在、大阪市において支援スキームを検討中)

## 病院再編計画（病床の移管）

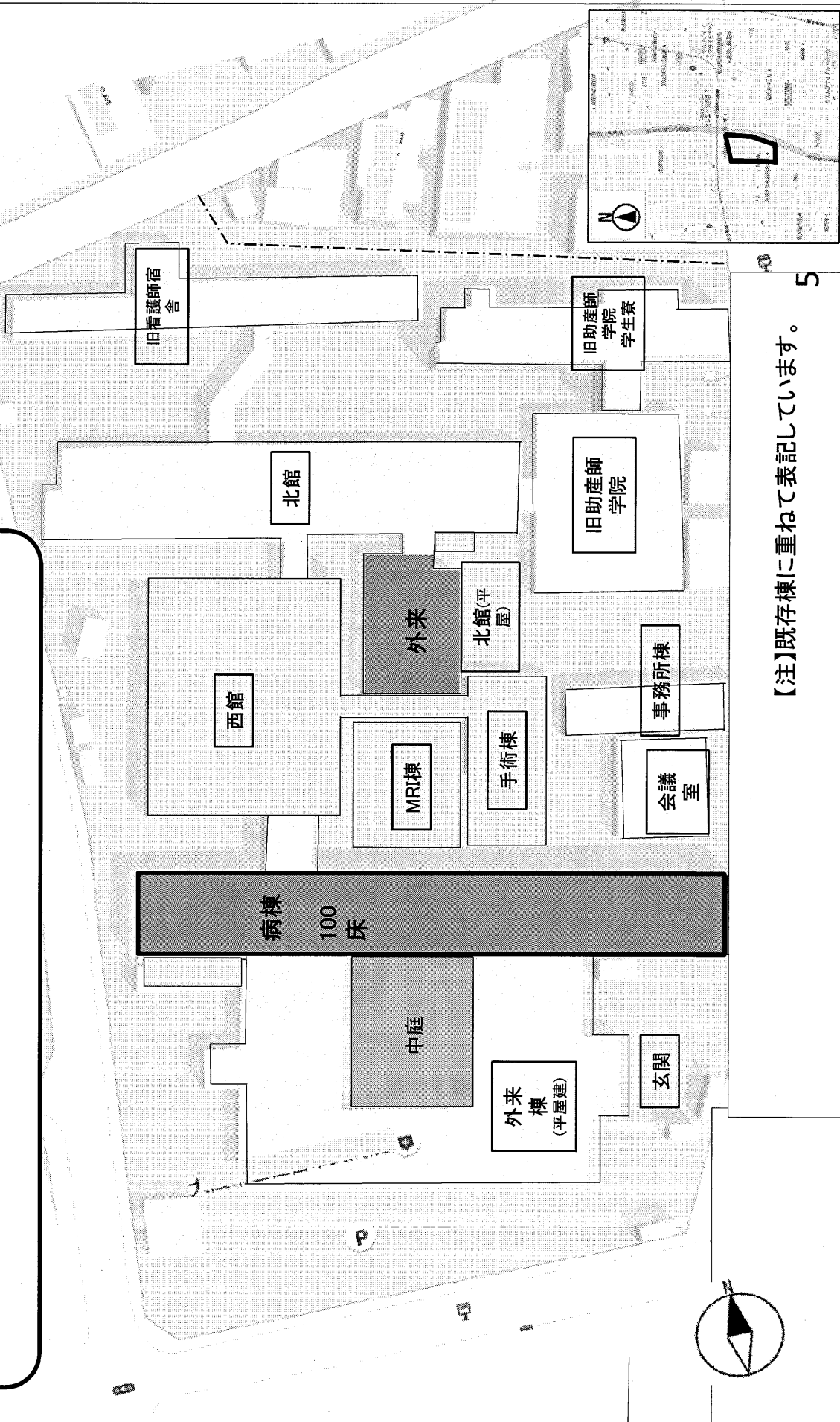
市立 住吉市民病院		府立 急性期・総合医療センター			南港病院			2病院合計			
		移管前	移管	移管後	移管前	移管	移管後	移管前	移管	移管後	増減
産科	35	15	31	46	0	14	14	15	45	60	10
婦人科	5	20	20	40				20	20	40	15
小児科 (新生児科含む)	61	50	29	79	0	10	10	50	39	89	-22
救急後送		0	17	17				0	17	17	17
その他	97	683		683	109	76	185	792	76	868	-21
合計	198	768	97	865	109	100	209	877	197	1,074	-1



平成30年4月～平成32年3月までの暫定  
移管された病床数は、住吉市民病院用地で運営する。

# 住吉市民病院用地の段階整備計画

—< 住吉市民病院廃院後 2カ年(案) >—  
平成30年4月～平成32年3月



【注】既存棟に重ねて表記しています。